

平成26年度事務事業評価及び特定分野評価（補助金）  
に係る改善計画書

事業名	高齢者サロン支援事業費				
所管課名	高齢介護課	課長名	大貫 博		
事業の目的と実施内容					
目的	地域の高齢者サロン活動の活性化を図ることで、地域で住民同士が支えあう環境づくりを促進するとともに、高齢者の外出機会を増加させ、孤独感や引きこもりの解消につなげるなど、健康でいきいきとした生活を送れるよう支援することを目的とする。				
内容・方法	(1) 地域に居住する高齢者の幅広い生きがい活動、(2) 地域に居住する高齢者の孤独感や引きこもりの解消となる活動、(3) 高齢者同士又は世代を超えた地域住民の交流活動を行っているサロンに対し、次の支援を行っている。 (1) サロンの場（老人福祉センター等）の提供、(2) 福祉バスの貸出（年1回）、(3) 広報紙等の掲載によるサロンの紹介、(4) 介護予防（運動、口腔、栄養等）のための民間講師派遣（年1回）、(5) 保健師等（町職員）による健康相談及び健康チェック				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	拡充	1次	改善	2次	—
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
現状の事業規模の中で、地域や活動団体の実情に応じて多様な支援ができるよう検討すべきである。			所管課の対応案のとおり、各サロンの実情に合わせた情報提供や職員派遣等に応じられるよう、運用方法を改善するとともに、各サロンの活動状況を周知するなど、より効果的な支援に努める。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容			
改善内容の検討	H27.1	課内部及び社会福祉協議会と調整・検討を行う。			
予算要求	H26.12	改善内容に合わせた予算要求を行う。			
改善内容の精査	H27.3	改善内容について、町内部と社会福祉協議会で精査する。			
町民への周知	H27.4～	制度案内で周知を行う。			
事業実施	H27.4～	新たな事業を開始する。			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H26)	H27	H28	
サロンの設置数	ヶ所	13	14	15	
目標とする成果の 設定理由	地域で支えあう環境の進展と高齢者の活動の場の増加を目指す。				
4 経費等の見込み					
		H26	H27	H28	
事業費（予算）	単位：千円	167	167	211	
概算職員数	単位：人	0.160	0.200	0.250	

